

新施設と広場をつくるワークショップ

設計案の進捗報告

前回のワークショップでは、施設の過ごし方についてたくさんのアイデアが出ました。これらの意見を踏まえ、新施設の設計進捗状況と、今まで設計を行ってきた施設から、利用者による魅力的な場所の使い方を紹介しました。

「せんだいメディアテーク」からは、開放的な屋内広場を使った「てつがくカフェ」を取り上げ、見ず知らずの人が誰でも自由に対話できる場所の魅力をお話しました。



伊東豊雄建築設計事務所から説明



「てつがくカフェ」の様子

前回のワークショップで出された意見を、「緑を育てて、自然から学ぶ」「アウトドアを楽しむ」「みんなで料理して、みんなで食べる」「出会い・コミュニケーションのある場所」「アート・日本文化を楽しむ」「音楽で繋がる」「本との出会い、本に囲まれる」「自分だけのお気に入りの場所」「一日中、のんびり過ごせる場所」「カフェ」の 11 種類のカテゴリに分けて、新施設での過ごし方をまとめて紹介しました。

2. 自然、アウトドアを楽しむ！



発行・問合せ先

茨木市 企画財政部 市民会館跡地活用推進課

TEL 072-655-2757 E-mail atochi@city.ibaraki.lg.jp

事業に関する詳しい情報は茨木市のホームページからもご覧いただけます。



令和5年度の竣工を目指して設計を進めている広場と新施設について、市民のみなさんと一緒につくっていくワークショップがはじまりました。自分たちの活動をおひろめしたい、広場や新施設で何かやってみたい、新しい出会いや発見がある場所にしたい、用事がなくてもちょっと行ってみたくなる場所にしたい、そんな市民のみなさんの想いをかたちにしていく場です。

1回目は「個人の施設での過ごし方」について意見交換を行いました。2回目となる今回は「団体としての活動」について、参加者それぞれの活動を組み合わせたり、想定していなかった場所や人に向けて活動をしたらどうなるか、偶然の組み合わせを楽しみながら活動アイデアをふくらませました。さまざまな活動が展開できる新施設や広場になるよう、今回出された活動アイデアについても設計に反映していきます。

プログラム

- ・ 前回のふりかえり / 設計案の進捗報告
- ・ レクチャー ～活動アイデアから設計へ～
- ・ 意見交換の準備
- ・ 意見交換
- ～シチュエーションごとに活動アイデアを考えよう～
- ・ 発表

レクチャー ～活動アイデアから設計へ～

実際の利用方法が具体的にできれば、形（設計）がより具体的になります。今回のレクチャーでは、参加者への質問も交えながら、各団体が実施している活動が、別の活動や意外な場所とコラボすることで、豊かな活動が生まれた2つの事例を紹介しました。



事例1 Shop in Shop (香川県観音寺市)

香川県観音寺市にある商店街でのプロジェクト。「お店」の中に「お店」がある。全く異なる別の業種がひとつのお店でコラボすることが、新たな魅力を生み、新聞やテレビで注目を集めており、観音寺にしかない風景をつくっています。



下着屋の中にケーキ屋をつくる

事例2 縁活プロジェクト (大阪府大阪市)

大阪天王寺にある、あべのハルカス近鉄本店。その店内で2011年からスタートした縁活は、百貨店内でさまざまな市民活動が展開されています。2014年の竹切体験では、子どものフロアで実施したこともあり、行列が出来るほどの盛況ぶりでした。



百貨店の中で竹切体験

▶ 当日の意見交換の流れ

これから何かしてみたい人や、すでにいろんな活動を展開している人など、参加者のみなさんの新施設や広場での活動アイデアはバラエティ豊か。新しくできる施設をイメージしつつ、他の参加者と交流を図りながら意見交換を進めました。

STEP1 3人1組のチームをつくる



STEP2 チームでガチャポンを引く



STEP3 自己紹介をする



STEP4 アイデアを出し合う



STEP5 みんなの前で発表する

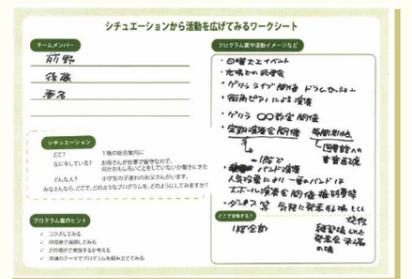


新しい施設でやってみたいこと

ガーデニング、料理体験、公園でキャンプ、音楽、アート、絵本の料理再現、寝てみたい、天体観測、音楽セッション、テーブルゲーム、コーヒー焙煎、ヨガ、エディブルガーデン、ダンス、マルシェ、子どもたちが集まれる場所づくり など

▶ 意見交換 ～シチュエーションごとに活動アイデアを考えよう～

新施設では、さまざまな過ごし方が想定されます。自由に過ごしている人たちと一緒に「やってみたい活動」を実現させるにはどうすればよいかについて、3人1組になって考えました。ガチャポンから出てきたシチュエーションをもとに、設計者の方々と一緒に新施設の模型や図面を見ながら、さまざまなプログラムのアイデアを出し合いました。初対面同士でもすぐに意気投合し、終始笑顔あふれる楽しい雰囲気でした。



ランダムに出てくるシチュエーションをもとに3人でワークシートを仕上げました

シチュエーション	プログラム案や活動イメージなど	実施場所
7階の交流ホワイエで持参したオヤツを食べながら、ぺちゃくちゃおしゃべりに興じるおばあちゃんたち	<ul style="list-style-type: none"> 5分間のパフォーマンス→フリーパフォーマンススペースを作る お互いに気張らない、観ても良いし、観なくても良い YouTubeで配信！→Wi-Fi欲しい！ 	屋上広場 テラス
7階に茶道や華道など日本の文化に興味をもって和室を見に来た外国の方がいる	<ul style="list-style-type: none"> 茨木産の野菜を使って料理体験をしてもらう（1F） ゆかたに着替えてもらい、お茶の体験交流会（7F） プラネタリウムで、日本や外国の空・星を紹介する（屋上） 	1F 7F 屋上 テラス 大舞台
5階・6階の図書館に新聞を見に通うのが日課になっているおじいちゃんたちがいる	<ul style="list-style-type: none"> 新聞を7階に置いてみる→市民活動センターの存在を知ってもらう 興味のあるもの、共通の趣味などがあると、交流できる 子どもからおじいちゃんへインタビュー→おじいちゃん喜ぶ 	7階に誘導する
4階の大ホールホワイエに夜の公演を楽しみ過ぎて、一足先に到着したカップルたちがいる	<ol style="list-style-type: none"> 4Fで飲み物を買って、7Fの屋上テラスで星空を眺めながら愛を語る 1Fのカフェで、ワインを飲みながら、愛を語り合う 記憶の森へカップルで散歩、雰囲気よい森の中で愛を語り合う 	7F 屋上テラス 4F カフェラウンジ 1F カフェ 広場の記憶の森
3階の多目的室の周りをバンドの練習をしようとうろろうしている軽音サークルの大学生たちがいる	<ul style="list-style-type: none"> 練習の様子をモニターや、写真等で配信できるようにする バンドメンバー × 子供 × 写真 × コスプレ × ママソニーイング 	3F（全フロア、特に1F） 7F
3階のアートライブラリーの椅子に、スタジオを利用して練習を終えたダンス部の高校生がいる	アートライブラリーのカウンターに、雑誌や英字新聞と工作グッズを置いておいて、高校生が自由に手作りで紙のバックや子ども向けのおもちゃを作ってくれたら、飲み物をお駄賃としてあげる	3Fのアートライブラリー 7Fの市民交流ホワイエ



▶ 発表

最後にそれぞれのチームから生まれたアイデアを発表しました。

チームメンバーを紹介し、プログラムを考えた経緯や想いを話しました。同じようなシチュエーションばかり出てしまい発想に苦戦したチームもありましたが、お互いの活動を組み合わせることで、様々な階を行き来し、新施設や広場で一日中楽しむことができそうな活動アイデアが生まれました。



▶ アンケート結果

ワークショップのアンケートには、ワークショップ内で話さなかったことについても、たくさんの意見がありました。ここで、少し紹介します！

グループで印象に残っている人の感想

音楽系の人が多い/2人とも物語を作り出す力を持っていた/興味の対象は人によって違い、繋げるのは大変だけど楽しい/皆さんいい人で話しやすく楽しい/個性がかみ合えば面白い/普段の生活では繋がらない人を繋ぐ取り組みをしたい/など

その他の意見
質問・感想など

いい施設になることを期待しています/楽しいワークショップでした/ワークショップから社会実験にもつながるのでしょうか？/ワークショップが終わった後にも繋がれる仕組みがあれば嬉しい/他のグループのアイデアをもっと聞く時間が欲しかった/